

2020年6月19日

特定非営利活動法人 動物実験の廃止を求める会
理事長 長谷川裕一様

アサヒグループホールディングス株式会社
代表取締役社長兼 CEO 小路明善

要望書に対するご回答

拝復 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、貴団体から受領しました2020年6月10日付「食品飲料、化粧品分野における動物実験廃止を求める要望書」の要望事項1につきましては、下記のとおりご回答申し上げます。要望事項2及び3につきましては、追って担当者から回答予定時期のご連絡を差し上げます。

敬具

記

当社が2020年5月29日付の回答書の中で言及した「機能性表示制度を活用した食品・飲料の届出を行うための動物実験の可否判断に関する運用指針」及び「社外有識者の確認を得た上で動物実験を行うプロセス」に関する資料は、外部公開を想定していない当社の内部文書になりますので、ご提供差し上げることはできません。

なお、以下のとおり補足説明をさせていただきます。上記運用指針においては、機能性表示食品の届出のための動物実験について、機能性に関わる作用機序を考察・説明する場面と、安全性の評価を行うための場面とに分けて、法律上明確に義務付けられているか否かに関する判断を行う厳正なゲートを設けたフローを規定しており、その判断の客観性を担保すべく、動物実験が法律上明確に義務付けられているとの結論に至る前に社外有識者の確認を得ることとしております。

このような運用方針及びプロセスの導入により、当社では「法律上明確に義務付けられている」範囲を厳格に捉え、以て「アサヒグループの動物実験に対する基本姿勢」に則った事業運営を確保しておりますので、ご安心ください。

以上